

先行施設のトラブルなどについて

| 質問内容 | 回答 |
|--|---|
| <p>A4資料6ページによると、先行施設におけるトラブル例にはINES2までがフランスで生じている。今回はまったく説明がなかったが、これはウラン試験中のトラブルではないということで省いたのか。しかし、6ページによると、INES2の場合は所内電源喪失であり、これはウラン試験中でも起こり得ると思われる。少なくともINES2の件に関しては、どういう事故であり、原燃の場合はどのような対策を行っているかという点の説明が欲しい。</p> | <p>今回の事例集については、発生を避けることができない軽微な機器故障などについて作成しています。</p> <p>フランスでのINES2の事象は、1989年にラ・アーク工場で起きた全電源喪失です。</p> <p>六ヶ所再処理工場における電源喪失への対応としては、再処理工場に必要な電力は2回線から受電し、1回線が停電しても工場の運転は可能です。また、2回線が停電した場合でも、非常用のディーゼル発電機を2台設置しており、1台が動かなくても安全機能を確保する電源が喪失することがない設計としています。</p> |